

## 2. 最近の消費状況等

- (1) 昨年10月の長雨・台風の影響により、キャベツ、だいこん、はくさい、にんじんの価格が高水準となり長期化しておりますが、
- ・ 生鮮野菜の売場において値頃感をだすための対応（輸入野菜、国産の代替野菜、ホールから1/2カットにして販売、たまねぎの特売等）など、どのように販売方法を工夫していますか。
  - ・ 前記の販売方法の工夫に対して消費者の反応はどうか。
  - ・ カット野菜及び冷凍野菜の販売状況について教えて下さい。
- (2) 今後、我が国は人口減少や高齢化などが進み、急激に生産・流通・消費の構造的な変化が起こり、野菜の需給・価格に影響がでてくる可能性があります。生産・流通・消費のそれぞれについて注視すべきことは具体的に何か教えて下さい。
- ・ 生産（例 野菜農家の担い手不足による供給減など）
  - ・ 流通（例 ドライバー不足による流通の変化など）
  - ・ 消費（例 食品通販の拡大による小売の変化など）
- (3) 今春の注目すべき野菜はどのようなものがありますか。前記「1. 野菜の今後（4～6月）の需要見通し」に係る品目以外の野菜でお願いします。